

ULTRADASH
DUAL 2K DASH CAM

Z3 PLUS

QHD
Dual 2K



製品説明書

目次

UltraDash Z3+について	01
使用前の注意事項	02
製品規格	03
製品同梱物	04
製品機能	04
各部分と操作方法	05
車内設置の説明	08
ディスプレイ表示の説明	20
録画モードインターフェースについて	24
録画メニューについて	25
設定メニューについて	27
プレイバックモードについて	29
無線ネットワーク接続 & iQ Viewer (iOS & Android)	34
iQ Viewer 使用の説明 (iOS & Android)	41
USBディスクドライブ(Windows & Mac)	47
ファームウェア更新の説明	48
iQ Player (Windows & Mac)	50
保証について	50
トラブルシューティング	51

UltraDash Z3+ドライブレコーダーをご購入いただき誠にありがとうございます。
本製品を適切に操作するため、以下の説明をよくお読みください。各デフォルト設定は本製品を最良の効率で、かつ安心してご使用いただけるよう設定されています。
デフォルト設定は変更しないことを推奨します。

簡易操作

UltraDash Z3+は新技術を採用した簡単に操作できるドライブレコーダーです。
1分間の長さで動画ファイルを記録してパソコンにダウンロードできるほか、大部分のモバイルデバイスでも再生できます。
自動で最も古い動画ファイルを削除して容量を空けますので、いつでも最新の動画を記録し、証拠として保存できます。

UltraDash Z3+は2つのモードがあります：

録画モード：電源をオンにすると録画モードになり、動画を録画します。

プレイバックモード：撮影した動画と写真をプレイバックします。

機能：

自動録画 開始 / 停止 技術：

車両の12V電源またはシガーソケットに接続し、エンジンを始動すると電源がオンになり、エンジンを停止すると電源がオフになります。

最良の効果で撮影するため、設置の際は以下をご参照ください。

1. カメラは道路に向けるようにし、空が写る部分を減らします。露出範囲を空ではなく、道路に集中させます。
2. 運転の妨げにならないよう、カメラはフロントガラスの中心、ルームミラーの後ろに設置します。
3. レンズ保護シールなど、撮影の妨げになる物は全て除去し、視野をクリアに保ちます。

その他のポイント

使用するメモリーカードについて：

1. メモリーカードと動画ファイルの破損を避けるため、メモリーカードを取り出す前に必ず本体の電源をオフにしてください。
2. 本体のフォーマット機能でフォーマットしてください。MENUボタンで「設定メニュー」に進むと、フォーマット機能を選択できます。
3. メモリーカードは2~3週間に1回再フォーマットしてください。これによりメモリーカードのファイルを全て削除し、容量を空けることができます。再フォーマットの前に必要なファイルをダウンロードして保存してください。

使用前の注意事項

UltraDash Z3+を正常にご使用いただき、操作の問題の発生を防ぐために、本説明書をよくお読みください。

警告：

本製品は防水ではありません。破損やショートによって感電や火災の原因となる恐れがありますので、雨や湿気にさらされる場所に置かないでください。

本製品をいかなる違法な目的、または他者の権利を侵害する目的のために使用しないでください。プライバシー保護のため、本製品を社用車で使用する場合、その旨を車内に掲示して乗客に通知することを推奨します。また、カメラのマイクをオフにして録音を停止することもできます。

注意：

メーカーが認める修理スタッフでない方は、本製品を分解しないでください。

破損の可能性を低下させるため、本製品を本説明書が推奨する場所以外に設置しないでください。

以下の状況が発生した場合は、専門の電子機器技術者に修理を依頼してください：

本製品が雨に濡れた、水の中に入った。

本製品が正常に動かない。

本製品を使用中に明らかな異常が発生した。

液晶ディスプレイ(LCD)：

本製品は960×240ピクセルの液晶ディスプレイを搭載しています。液晶ディスプレイはそのものの寿命や欠陥、長時間日光に当たることにより、ピクセルが破損することがあります。ピクセル1個はディスプレイ全体の0.0001%です。本製品の使用寿命期間中に毎年ピクセル1個が破損することは正常な状況です。

使用の注意事項：

本製品の使用寿命を延ばすため、全ての説明をよく読み、説明の通りにご使用ください。

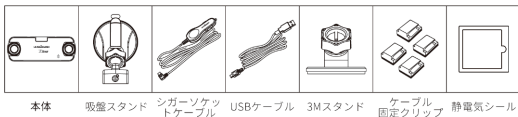
- スタンドを設置する前に保護シールをはがし、フロントガラスのほこりや油汚れをきれいに拭き取ってください。
- 運転中の視野に入らないように設置してください。また、エアバッグシステムの上に設置しないでください。
- 車両を使用しない時は、カメラの破損や火災、感電などを避けるために、本製品を電源から抜いてください。
- 安全確保のため、運転中はディスプレイを見たり、設定を変更したりしないでください。
- 本製品を掃除する時は、必ず柔らかい乾燥した布を使用してください。汚れが落ちにくい場合は、少量の希釈した洗剤をつけて拭いてください。
- カメラのレンズを触らないでください。傷がつく恐れがあります。

製品規格

製品名称 / 型番	ドライブレコーダー / Z3+ / Z3+C
電源条件	5V / 1.5A; 12-24V DC
シガーソケットケーブル規格	入力：12-24V DC 出力：5V DC ヒューズ：32mm / 2A
内蔵電池	スーパーキャパシタ内蔵
左/右カメライメージセンサー 解像度	Sony Starvis、500万像素
後方カメライメージセンサー 解像度(後方カメラは別売)	Sony Starvis、500万像素
広角レンズ角度/絞り	140° / F1.8
望遠レンズ角度/絞り	164ft / F2.0 ((望遠レンズモデルのみ)
赤外線レンズ角度/絞り	140° / F1.8 (赤外線レンズモデルのみ)
後方カメラ角度/絞り (後方カメラは別売)	160° / F1.8
左/右カメラ録画解像度	2K (2560 x 1440 ピクセル) @ 28fps
後方カメラ録画解像度 (後方カメラは別売)	2K (2560 x 1440 ピクセル) @ 28fps
ディスプレイサイズ	2.7"インチ
ディスプレイ解像度	960 (横) × 240 (縦) ピクセル × RGB
ディスプレイ比率	16 : 9
カードスロット	Micro SD、Class 10、最高256GBまでサポート
メモリーカードの推奨条件	32～256GB SDHC、U3以上、望遠レンズモデルにSDカードは付属しておりません。SanDisk Max Endurance microSDカードの使用を推奨します。
メモリーカードの参考録画容量 (デフォルト設定)	32GBメモリーカード= 120分 64GBメモリーカード= 240分 128GBメモリーカード= 480分 256GBメモリーカード= 960分
製品サイズ	14.5×5.1×1.5cm
製品重量	138.9g

製品同梱物

同梱物は以下の通りです。



*外観は上記イラストと異なる場合がございます。

製品機能

- 2.7インチカラーディスプレイ

プレイバックモードで撮影した動画をすぐに確認することができます。

- マグネットスタンド

独自設計の着脱しやすいスタンドです。

- 重力センサー/ファイル保護

重力センサーを内蔵しており、外部からの力が一定範囲を超えた時、自動で動画ファイルを保護し、上書きされないようにします。ディスプレイ下のファイル保護ボタンを押して、手動で保護することもできます。

- 自動電源オン/オフ

内蔵のセンサーで、車のエンジンの始動/停止に合わせて自動で電源をオン/オフします。

- 内蔵マイク/スピーカー

マイクとスピーカーを内蔵しており、動画と同時に音声を再生します。

- GPSデータ

内蔵のGPSで、動画撮影と同時に現在の位置と速度を記録できます。

- 停車監視 (オプション)

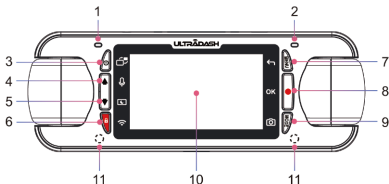
停車監視モードは、停車時に車両が振動すると自動で30秒の動画を撮影します。この機能は降圧ケーブルを別途ご購入いただき、自動車ヒューズの永久電源に接続していただく必要があります。詳細は公式ウェブサイトをご覧ください。

- 2K後方カメラ撮影(オプション)

後方カメラを増設して、前後3つのカメラで撮影可能です。録画解像度は前方カメラ、後方カメラともに2K@28fpsです。詳細は公式ウェブサイトをご覧ください。

- 車内赤外線補助ライト(赤外線レンズモデルのみ)

光源が不足している時、赤外線補助ライトが自動で点灯し、動画を鮮明に撮影できます。




1. 赤色LED指示灯

点灯：電源オン
点滅：録画中


2. 青色LED指示灯

点灯：充電中

3. 電源ボタン/画面切換ボタン /

電源ボタン：

秒押しして電源をオン/オフします。本製品はバッテリー内蔵ではありませんので、電源に接続して使用してください。


画面切換ボタン：

ボタンを押して小画面を切り換えます。

4. 上ボタン/マイクオフボタン /

上ボタン：

メニュー画面で上へ移動、またはファイル読み取り時にひとつ前のファイルを確認します。

マイクオフ：

上ボタンを押してマイク（録音機能）をオン/オフします。録画モードの時のみ有効です。

5. 下ボタン/ディスプレイオフボタン /

下ボタン：

メニュー画面で下へ移動、またはファイル読み取り時にひとつ後のファイルを確認します。

ディスプレイオフ：

下ボタンを押してディスプレイをオン/オフします。録画モードの時のみ有効です。

6. ファイル保護ボタン/無線ネットワーク接続ボタン /

ファイル保護ボタン：

ボタンを押すと動画ファイルを保護し、上書きされないようにします。

注意：

- 動画の最初3分の1以内でボタンを押した場合、ひとつ前の動画も保護されます。
- 動画の最後3分の1以内でボタンを押した場合、ひとつ後の動画も保護されます（続けて撮影していた場合）。

無線ネットワーク接続ボタン：☎

録画モードの時に録画を停止した状態でボタンを押すと、無線ネットワーク接続機能がオンになります。

7. MENUボタン/戻るボタン MENU / ←

MENUボタン：MENU

MENUボタンを押すとメニュー画面に進みます。

戻るボタン：←

戻るボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。

8. 録画ボタン/OKボタン ● /OK

録画ボタン：●

録画モードの時にOKボタンを押すと、録画を開始/停止します。

OKボタン：OK

メニュー画面でOKボタンを押すと、メニューを選択できます。

9. モード切換ボタン/スピード撮影ボタン MODE / 📷

モード切換ボタン：MODE

録画モードとプレイバックモードを切り換えます。

スピード撮影ボタン：📷

録画中に押すと画面を撮影し、写真として保存します。

10. ディスプレイ

2.7インチのLCDカラーディスプレイを搭載しています。

11. 車内赤外線補助ライト(赤外線レンズモデルのみ)

車内外の光線が不足していることを感知した時、自動で点灯して車内の明るさを上げます。この時画面は白黒になり、よりクリアに撮影できるようにします。



12. 右カメラ

望遠レンズモデル

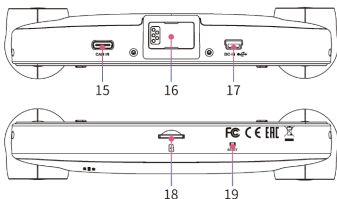
右カメラは望遠レンズで、ナンバープレートや障害物など前方50m以内の対象物をクリアに撮影します。前方の2つのカメラは回転可能ですので、後方に回転させて車両後方を撮影できます。

赤外線レンズモデル

右カメラは広角レンズで、広い角度で近距離を撮影します。

13. マイク

内蔵マイクで動画撮影と同時に録音します。



14. 左カメラ

望遠レンズモデル

右カメラは広角レンズで、広い角度で近距離を撮影します。

赤外線レンズモデル

プロのドライバー用です。赤外線カメラで、車内を撮影する時に光源が不足していると自動で赤外線ライトがオンになり、白黒画面でドライバーと乗客のやり取りを撮影します。

15. 後方カメラ接続ポート

後方カメラを接続して、2K解像度で車両後方を撮影できます（後方カメラは別売りです）。

16. スタンド接続部

マグネットスタンドで吸盤スタンドと3Mスタンドを取り付けます。

17. 電源ポート/データ伝送ポート

シガーソケットケーブルに接続して給電します。またUSBケーブルでパソコンに接続することもできます。シガーソケットケーブルはマグネットスタンドの電源ポートに接続することもできます。

18. Micro SD カードスロット

Micro SDカードをカチッと音がするまで押し込んで挿入してください。

19. リセットボタン

問題が発生した場合、リセットボタンを押して電源をオフにしてください。電源がオフになるまでリセットボタンを押した後、電源ボタンを押すとオンになります。

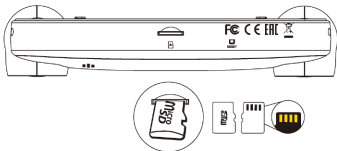
初めて使用する際は、以下を参考にして設置してください：

1. Micro SDカードを挿入する

メモリーカードの金色の金属面が本体の青い金属プレートに向かうようにし、カチッと音がするまで押し込んで挿入してください。

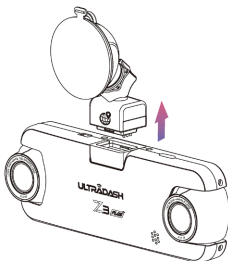
注意：

- カチッと音が聞こえない場合、メモリーカードの向きが正しいか確認してください。向きが正しい場合は、硬貨でカチッと音がするまで押し込んでください。
- 本体の電源がオンの時はメモリーカードの取り出し/挿入はしないでください。

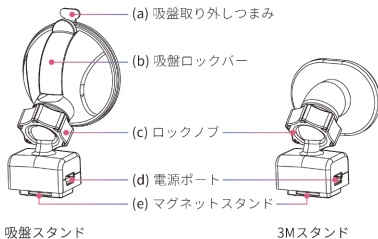


2. マグネットスタンドを取り付ける

マグネットスタンド(e)を本体のスタンド接続部に接続します。
スタンド接続部に正しく取り付けられていることを確認してください。



スタンドの各部分の説明：

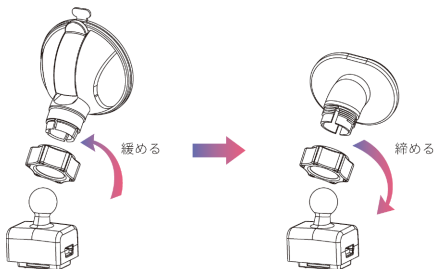


スタンドは吸盤式と3M式の2種類があります。吸盤式はフロントガラスに着脱しやすく、3M式はよりしっかり取り付けられます。。

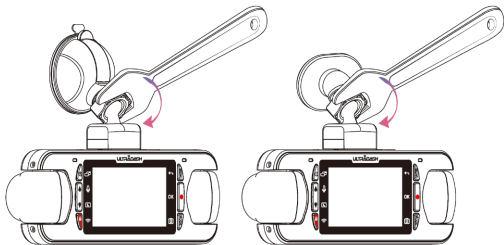
マグネットスタンドは吸盤スタンドに取り付けられています。3Mスタンドに使用する場合、以下をご参照ください：

3M式スタンドへの取り付け方法：

- i. 吸盤式スタンドのロックノブ(c)を緩め、マグネットスタンド(e)を抜き出します。
- ii. 3M式スタンドのロックノブ(c)を緩め、マグネットスタンド(e)を挿入します。
- iii. 3M式スタンドのロックノブ(c)を締めます。



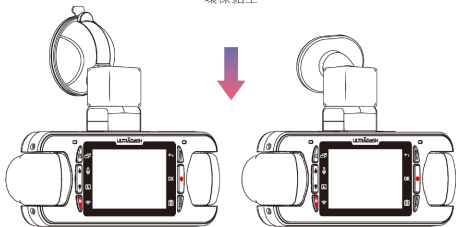
20mmレンチでロックノブ(c)を最後まで締めます。この時ロックノブ(c)が曲がっていないか確認してください。



このほか、望遠レンズの歪みを軽減させるために、粘土シールを使って振動を和らげることができます。粘土シールは付属しておりませんので、必要な場合は別途ご購入ください。



環保黏土

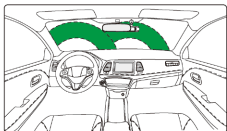


3. 3Mスタンドの設置と静電気シールの貼りつけ

警告：前方の道路状況に常に注意して運転してください。運転中の不注意は罰金、事故、死亡につながる恐れがあります。

スタンドは運転手の視線の妨げにならない位置に設置してください。ルームミラーの後ろで、フロントガラスのワイパーが拭く範囲に設置することを推奨します。

運転手の視線の妨げになら
ない位置に設置



左ハンドル車

運転手の視線の妨げになら
ない位置に設置



右ハンドル車

運転手の前にカメラを設置しないでください。

エアバッグが展開するスペースやバックミラーの周辺に設置しないでください。

運転中は本製品を操作しないでください。本製品はエンジンを始動すると自動で録画を開始します。

ケーブルを配線しやすい場所、運転手の注意が散漫にならない場所に設置してください。ハンドル、ペダル、シフトレバーの周辺は避けてください。

吸盤を吸着させる場所は清潔に保ってください。

運転開始前に、本体の設定を確認してください。

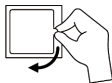
1



a. フロントガラスのスタンド設置位置を掃除する

設置前にきれいに拭いて乾燥させます。設置位置はワイパーが拭く範囲で、凹凸がなく油污れなどが残っていないようにします。

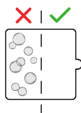
2



b. 静電気シールの保護シートをはがす

静電気シールの保護シートをはがします。

3



c. 静電気シールをフロントガラスに貼る

気泡などが入らないように正しく貼ってください。気泡が入った場合、取り除いてください。



d. 吸盤スタンドまたは3Mスタンドを取り付け

スタンドが静電気シールからはみ出してしまわないようにしてください。

注意：

- 静電気シールは貼り直すことはできません。貼り直しますと効果が低下し、スタンドが落下する可能性があります。
- 滑らかで凹凸がないガラスの平面に取り付けてください。
- 設置位置は取り付け前に乾いた清潔な布できれいに拭いてください。
- スタンドはフロントガラスに設置してください。

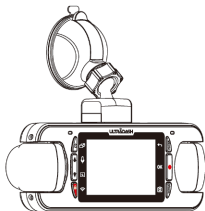
4. スタンドをフロントガラスに設置する

吸盤スタンド：

運転手の注意が散漫にならない位置を選び、きれいに拭いた後、吸盤の保護シールをはがしてロックバー(b)を緩めます。設置位置に吸着させてからロックバーでロックします。

3Mスタンド：

運転手の注意が散漫にならない位置を選び、きれいに拭いた後、3Mシールを剥がします。設置位置に確実に貼りつくまで押さええます。



注意：

- 吸盤スタンドの設置位置は、ワイパーが拭く範囲で凹凸がなく、油污れなどが残っていないようにしてください。
- 設置位置は乾いた清潔な布できれいに拭いてください。吸盤スタンドは少量の水をつけるとよりしっかり吸着します。
- 設置し直す場合は、ロックバー(b)を緩め、吸盤取り外しつまみ(a)を引っ張って外してください。

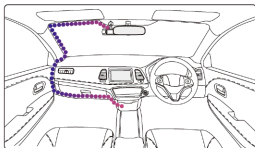
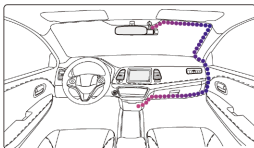
5. 角度の調整：

ロックノブ(c)を緩めると、角度を調整できます。適切な角度に調整したら、ロックノブ(c)を締めてください。

6. 車両の12V電源に接続

シガーソケットケーブルを12V電源に接続し、付属のクリップでケーブルを固定します。

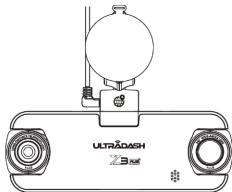
注意：ケーブルを配線する際、エアバッグシステムの動作に影響しないようにしてください。



12-24V DC 左ハンドル車のケーブル配線

12-24V DC 右ハンドル車のケーブル配線

ケーブルを本体またはマグネットスタンドの電源ポート(d)に挿入すると充電を開始します。



7. 初めて使用する時の設定

本体は電源に接続すると自動でオンになり、以下の設定ガイドが表示されます。

言語を選択



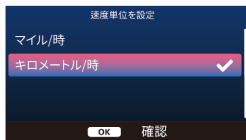
国を選択



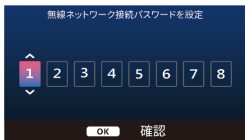
日時を選択



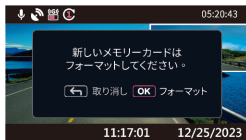
速度単位を選択



無線ネットワーク接続のパスワード設定



初めて使用する時はメモリーカードをOKボタンを押してフォーマットしてください



注意：

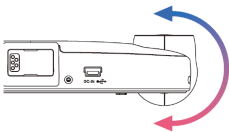
設定メニューから工場出荷時設定に戻せます。

本製品は車両の12V電源に接続するとは自動でオンになります。エンジンをかけて運転を開始するだけで録画を開始します

- 12V電源がない車両の場合、付属のUSBケーブルで給電を行ってください。ただし、USBポートは2Aの電流が必要です。
- 付属のシガーソケットケーブルを改造して12V ACC電源に直接接続しないでください。本製品や車両が損壊する恐れがあります。
- 本製品は降圧ケーブルを別途購入いただきますと、12V ACC電源または永久電源に接続することができ、シガーソケットを別の用途にご使用いただけます。安全な操作のため、公式ウェブサイトのアクセサリに関する説明をよくお読みいただき、設定してください。

8. 撮影角度の調整

2つのカメラは前後180°回転させることができます。車の前部が少なくとも画面の1/5を占める角度を推奨します。

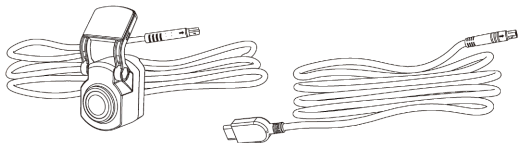


これで設置は完了です。



9. 後方カメラの設置（オプション）

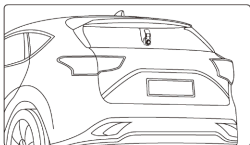
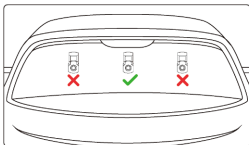
2K解像度の後方カメラは公式ウェブサイトですべてご購入いただけます。

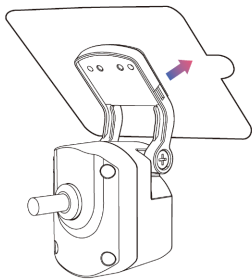
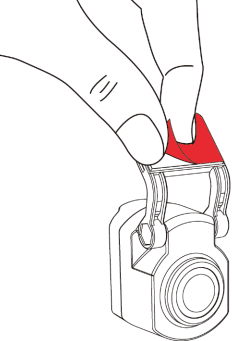


(1) リアガラス上の設置位置を決める

3Mスタンドをリアガラスに設置し、後方カメラを取り付けます。

後方カメラスタンドは傾斜/垂直/平面のガラスに設置できるように設計されています。



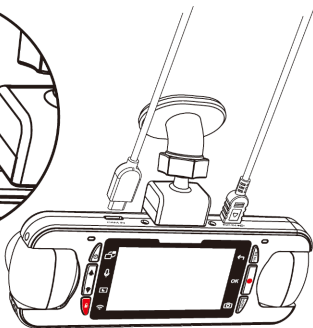


注意：

- クリアな動画を記録するため、後方カメラはリアガラスの上部で、ワイパーが拭く範囲に設置することを推奨します。

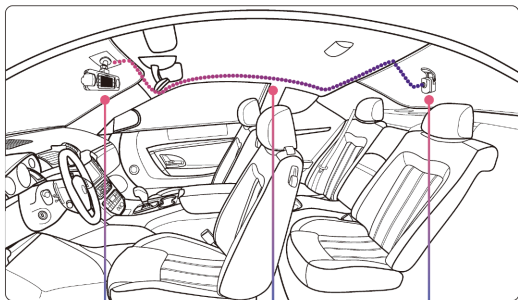
(2) 後方カメラのケーブルを接続する

後方カメラのケーブルを本体の後方接続ポートに接続します。



(3) 後方カメラのケーブルを配線する

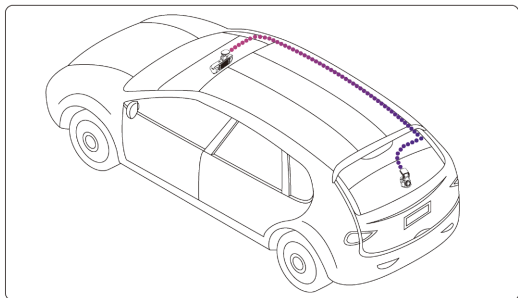
後方カメラのケーブルはリアガラスの上部から天井の側面に通し、天井裏に配線します。



前方カメラ

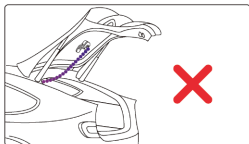
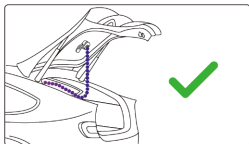
後方カメラのケーブル

後方カメラ

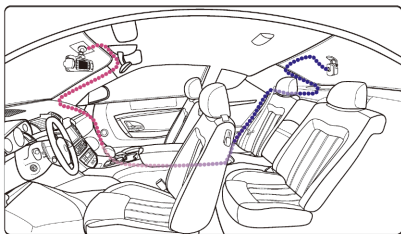


注意：

- 5ドア車の場合はハッチバックを開いた時にケーブルが外れないよう、ケーブルに7.5~13cmの余裕を持たせて後方カメラに接続してください。

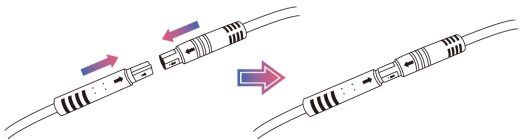


- 車の説明書を読んで、全てのエアバッグの位置を確認してください。安全のため、ケーブルをエアバッグシステムの上に配線しないでください。
- サイドカーテンエアバッグを装備している車の場合、ケーブルは床の側面に通し、フロアマットの下に配線してください。




(4) 後方カメラを接続する

ケーブルの配線が終わった後、後方カメラを本体に接続します。接続後、本体のディスプレイで後方カメラが正常に動作しているか確認してください。



(5) 後方カメラの角度を調整する

設置完了後、録画ボタン ● を押して画面切換ボタン  を押すと、後方カメラの映像がメイン画面に表示されますので角度を調整します。レンズが中央を向いて、後方の道路状況が撮影できるようにしてください。また、運転中に角度を調整しないでください。



注意：

- スマートフォンにApp StoreまたはGoogle PlayでiQ Viewerをダウンロードし、本体を接続して、画面を確認しながら後方カメラの角度を調整することもできます。
- 設置方法が不明な方は、お近くのカーディーラー、カーオーディオ設置サービス、カーメンテナンスサービスなどにお尋ねください。費用は各店舗によって異なりますので、設置前にお問い合わせください。

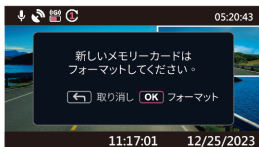
ディスプレイ表示の説明

ディスプレイには以下の各種通知が表示されます。

- **初めて使用する時にSDカードをフォーマットする**：SDカードを本体に挿入すると、フォーマットのコマンドが表示されます。**OKボタン**を押すとフォーマット、**戻るボタン** ← を押すと取り消されます。

注意：フォーマットする前に重要なファイルは保存してください。

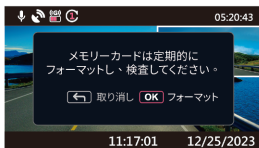
項目：フォーマット（推奨） / 取り消し



- **30日後の再フォーマット**：SDカードをフォーマットした後、正常な動作を維持するため、30日後に再フォーマットのコマンドが表示されます。**OKボタン**を押すとフォーマット、**戻るボタン** ← を押すと取り消されます。

注意：フォーマットする前に重要なファイルは保存してください。

項目：フォーマット（推奨） / 取り消し

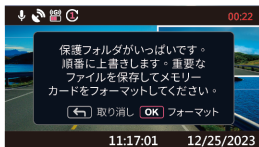


- **ファイルの上書き保護**：SDカードの容量がいっぱいになった時、再フォーマットのコマンドが表示されます。再フォーマットしないと最初に保護された動画が上書きされます。

OKボタンを押すとフォーマット、**戻るボタン** ← を押すと取り消されます。

注意：フォーマットする前に重要なファイルは保存してください。

項目：フォーマット（推奨） / 取り消し



- **SDカードのエラー**：SDカードの書き込み/読み取りの問題が発生した時、正常な動作を維持するため、再フォーマットのコマンドが表示されます。**OKボタン**を押すとフォーマット、**戻るボタン** ← を押すと取り消されます。

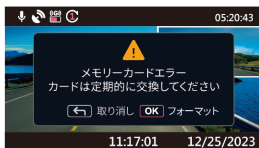
注意：フォーマットする前に重要なファイルは保存してください。

注意：この表示が続く場合、SDカードが処理中かどうか確認してください。

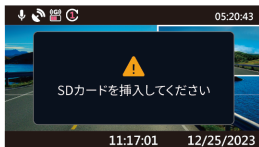
SDカードの寿命は使用状況によって3カ月から1年、それ以上の場合もあります。

ご使用のSDカードの修理についてはメーカーにお問い合わせください。

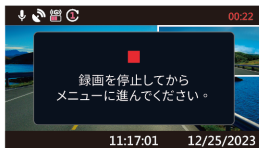
項目：フォーマット（推奨） / 取り消し



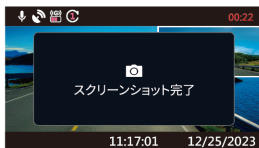
- **SDカードを挿入**：この通知が表示されたら、SDカードを挿入してください。



- **録画中にメニュー画面に進む**：録画中にメニュー画面に進むには、先に録画ボタン●を押して録画を停止してから、**MENUボタン**を押してください。



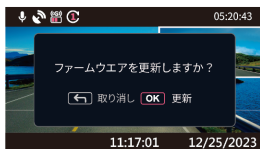
- **スピード撮影**：録画中に**MODEボタン**を押すと画面を撮影し、写真として保存します。



- **ディスプレイ保護**：ディスプレイ保護をオンにすると、本体が30秒または2分動かない時に自動でディスプレイをオフにします。オフになる5秒前に通知します。



- **ファームウェアの更新**：OKボタンを押すとファームウェアの更新を開始、戻るボタン \leftarrow を押すと取り消されます。
注意：フォーマットする前に重要なファイルは保存してください。
注意：ファームウェア更新の詳細については48ページをご覧ください。
項目：更新（推奨） / 取り消し



- **ファームウェアの更新中**：更新中は電源をオフにしたり、ボタンを押したりしないでください。更新が失敗する恐れがあります。
注意：ファームウェア更新の詳細については48ページをご覧ください。



録画モードインターフェースについて

録画モードの時、ディスプレイには以下の各種情報とマークが表示されます。以下は録画モードの画面です。一部のマークは関連するモードの時のみ表示されず。

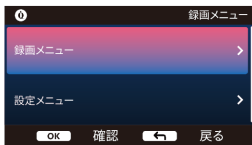


1. **マイク**：録音を停止した時、赤い斜線がマークの上に表示されます。
2. **GPS**：本体の位置を決定している時、このマークが点滅します。安定した信号を受信すると、点滅から点灯に変わります。
3. **重力センサー**：現在の重力センサーのレベルを表示します。
4. **動画の長さ**：設定された動画の長さを表示します。
5. **駐車監視モード**：駐車監視モードがオンの時、このマークが表示されます(オプション)。
6. **録画時間**：現在録画された時間の長さを表示します。
7. **ファイル保護**：現在の動画が保護されていることを表示します。
8. **小画面**：ディスプレイは同時に2つの画面を表示します。メイン画面と小画面は画面切換ボタンで切り換えられます。
9. **時間**：現在の時間を表示します。
10. **日付**：現在の日付を表示します。

録画メニューについて

本製品はデフォルト設定で使用することを推奨します。もし設定を変更する必要がある場合は、以下の説明をお読みください。

録画モードの時、録画が停止している状態で**MENUボタン**を押すと、**録画モードインターフェース**に入ります。



上/下ボタンでメニューを選択して**OKボタン**を押すとメニューに入ります。メニューに入ると全ての設定が表示されますので、**OKボタン**を押すと録画メニューへ、**戻るボタン** ← を2回押すと録画モードへ戻ります。

注意：

- 録画中はメニュー画面に進めません。

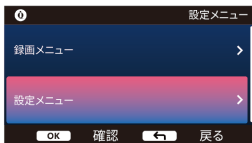
- **動画ビットレート**：ビットレートを変更して録画できます。ビットレートを変更すると動画ファイルの大きさが異なり、メモ리카ードの録画容量に影響します。
項目：高(デフォルト)/中/低
- **露出度**：環境に合わせて露出度を調整できます。
項目：
前方カメラ：+2/+1/0(デフォルト)/-1/-2
後方カメラ：+2/+1/0(デフォルト)/-1/-2
- **停車監視(オプション)**：停車監視モードをオンにすると、エンジンが停止または電源に接続されていない時、本体はスリープモードに入ります。外部からの力を感知すると自動でオンになり、動画を30秒撮影した後オフになります。この時撮影された動画は全て保護されます。停車監視モードは降圧ケーブルが必要です（別途購入、公式ウェブサイトをご覧ください）。
項目：オン/オフ(デフォルト)
- **重力センサー**：外部からの力を感知した時、自動ロックでファイルを保護します。このメニューではセンサーの感度を調整できます。
項目：高/中(デフォルト)/低/オフ
- **GPS**：GPSをオン/オフします。
項目：オン(デフォルト)/オフ

- **速度単位**：時速の単位を選択できます。
項目：マイル(デフォルト) / キロメートル
- **ディスプレイ保護**：本体が一定時間動かない時、自動でオフになります。いずれかのボタンを押すとオンになります。
項目：30秒 / 2分 / オフ(デフォルト)
- **UltraDashスタンプ**：録画した動画にUltraDashロゴのスタンプを入れます。
項目：オン(デフォルト) / オフ
- **日時スタンプ**：録画した動画に日時のスタンプを入れます。
項目：オン(デフォルト) / オフ
- **情報スタンプ**：録画した動画に加速度と時速のスタンプを入れます。
項目：オン(デフォルト) / オフ
- **速度スタンプ**：録画した動画に個別で時速のスタンプを入れます。
項目：オン(デフォルト) / オフ
- **ナンバースタンプ**：車両のナンバーを入力すると、録画した動画に表示されます。
項目：オン(デフォルト) / オフ

注意：工場出荷時設定に戻したい時は、設定メニュー>「工場出荷時設定に戻す」を選択してください。

設定メニューについて

設定メニューに進むには、**MENUボタン**を押してください。



上/下ボタンでメニューを選択肢、**OKボタン**を押してメニューに入ります。必要な項目を選択して**OKボタン**を押すと設定メニュー画面に戻ります。**戻るボタン**←を押すと元の設定に戻ります。

注意：本製品は一般的な使用状況に適した条件でデフォルト設定されています。多くの場合、設定を変更する必要はありません。

注意：録画中はメニュー画面に進めません。

- **無線ネットワーク接続**：無線ネットワーク機能をオンにしてスマートフォンと接続します。
項目：接続済み / 未接続
- **メモリーカードのフォーマット**：メモリーカードをフォーマットします。フォーマットするとファイルは全て削除されます。
項目：はい / いいえ
- **音声設定**：ボタン操作音のオン/オフ、動画撮影時の録音のオン/オフを設定します。
項目：
操作音設定：オン(デフォルト) / オフ
録音：オン(デフォルト) / オフ
- **時間と日付**：上/下ボタンで時間と日付を調整してOKボタンで設定を保存し、戻るボタンでメニューに戻ります。
- **タイムゾーン**：タイムゾーンを選択します。
項目：-12 / -11 / -10 / -9 / -8 / -7 / -6 / -5 / -4 / -3.5 / -3 / -2.5 / -2 / -1 / GMT / +1 / +2 / +3 / +4 / +5 / +6 / +7 / +8 / +9 / +10 / +11 / +12
- **言語設定**：言語を選択します。
項目：English(英語) / Español(スペイン語) / Deutsch(ドイツ語) / Русский(ロシア語) / 中国語簡体字 / 中国語繁体字 / 日本語(デフォルト)

- **国・地域**：国を選択すると自動でタイムゾーンを変更します（国とタイムゾーンの設定を選択）。
項目：米国 / カナダ / 中国 / メキシコ / 韓国 / 日本 / 台湾 / ロシア / スペイン / ノルウェー / フィンランド / スウェーデン / ドイツ / フランス / イタリア / オランダ / ベルギー / デンマーク / ポーランド / 英国 / アイルランド / インド / その他
- **動画上下反転**：録画した動画を上下反転させます。
項目：
前方カメラ：オン / オフ(デフォルト)
後方カメラ：オン / オフ(デフォルト)
- **動画ミラー反転**：録画した動画をミラー反転させます。
項目：
前方カメラ：オン / オフ(デフォルト)
後方カメラ：オン / オフ(デフォルト)
- **工場出荷時設定に戻す**：全設定を工場出荷時に戻します。
- **システム情報**：ファームウェアのバージョン、無線ネットワーク接続、メモリーカード、GPSの状態などの情報を表示します。
項目：
ファームウェア：バージョンを表示
無線ネットワーク接続：無線ネットワークのデバイス名とパスワード変更
メモリーカード：メモリーカードの情報を表示
GPS：本体の位置と受信した衛星信号の強度を表示

プレイバックモードについて

MODEボタンを押して**プレイバックモード**を選択します。
プレイバックモードでは全ての動画と写真を確認できます。

メニュー

上/下ボタンでメニューを選択します。

保護(PROTECTED)：重力センサーか手動で保護した動画のフォルダ。

動画(VIDEO)：全ての保護されていない動画ファイル。

注意：動画が保護された場合、ファイルは保護フォルダに保存されます。

写真(PHOTO)：全ての写真ファイル。



動画ファイル



上/下ボタンを押してリストを閲覧し、**OKボタン**で動画を選択します。

動画ファイルの名称：ファイル名はYYYYMMDD_HHMMSS_[L/R/B]

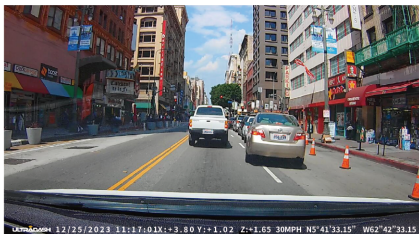
YYYY：年 MM：月 DD：日

HH：小时 MM：分 SS：秒

L/R/B：左/右/後方(オプション)カメラ

例えば20231225_111701_Lと表示されているファイルは2023年12月25日11時17分01秒に左カメラで撮影された動画です。

動画ファイルはスタンプを入れることができます。



ブランド 日付 時間 加速度データ 時速 緯度・経度

UltraDash スタンプ：ブランド名。メニューで表示をオン/オフできます。

日時スタンプ：日付と時間。メニューで表示をオン/オフできます。

情報スタンプ：加速度、時速、緯度、経度。メニューで表示をオン/オフできます。

速度スタンプ：時速。メニューで表示をオン/オフできます。

ナンバースタンプ：車両のナンバー。メニューで表示をオン/オフできます。



1. **ファイルの種類：**ファイルの種類を表示します。
2. **再生進度：**現在の再生時間を表示します。
3. **日付と時間：**撮影された日付と時間を表示します。
4. **再生操作：**以下を参考にして操作してください。



OKボタン：再生 / 一時停止。



MENU / ← ボタン：再生を停止してメニューに戻る。



上ボタン：早戻し。

下ボタン：早送り。

5. **保護ファイル：**このファイルは保護されています。

写真ファイル



上/下ボタンを押してリストを閲覧し、OKボタンで写真を選択します。



1. **ファイルの種類**：ファイルの種類を表示します。
2. **日付と時間**：撮影された日付と時間を表示します。
3. **再生操作**：以下を参考にして操作してください。

- ▲ **上ボタン**：ひとつ前のファイル。
- ▼ **下ボタン**：ひとつ後のファイル。

ファイルの削除

上/下ボタンで削除したいファイルを選択し、**OKボタン**を押して削除します。

注意：保護されたファイルは削除できません。

以下のリストが表示されます：



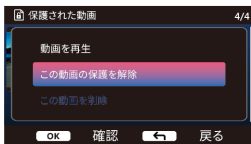
削除するファイルを選択し、
ディスプレイの指示に従って削除します。



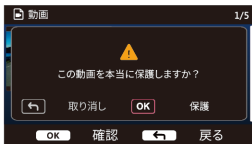
ファイルの保護と保護解除

上/下ボタンでファイルを選択し、**OKボタン**を押してファイルの保護か保護の解除を選択します。

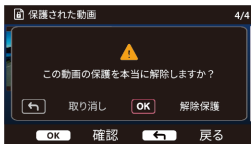
以下のリストが表示されます：



保護するファイルを選択し、ディスプレイの指示に従って保護します。



保護を解除するファイルを選択し、ディスプレイの指示に従って保護を解除します。



無線ネットワーク接続 & iQ Viewer (iOS & Android)

無線ネットワークで本体とスマートフォンを接続することができます。

1. iQ Viewerをダウンロード

iQ Viewerは無料の動画再生アプリです。短距離の無線コントロールとリアルタイム動画のプレビュー、撮影した動画のダウンロードとプレイバックができます。またGoogle Mapsを利用して運転したルート、速度、経度、緯度、方向を確認できます。さらに動画の長さを簡単に編集してアップロードし、家族や友達、保険会社にシェアできます。

AppleのApp store / GoogleのGoogle Playからダウンロードしてください。



動作環境：iOS 15 以上 / Android 10 以上。

2. スマートフォンでiQ Viewerを開く

初めてアプリを開くと、以下の2つの通知が表示されます。

1. アプリ使用時にiQ Viewerが動画と写真を撮影することを許可します（Android機種のみ）。
2. アプリ使用時にiQ Viewerがデバイスの位置情報を取得することを許可します（Android機種とiOSどちらも必要）。


以下のiOSとAndroid機種の画面をご参照ください。

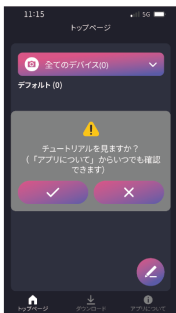
Android





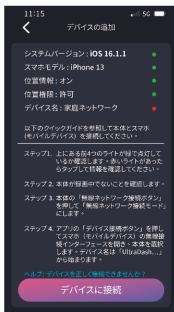
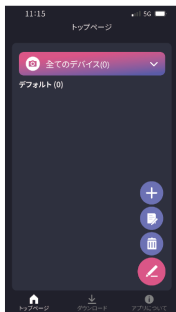
iOS



許可した後、初回使用のチュートリアルのお知らせが表示されます。 を押し
てご覧になることを強く推奨します。iQ Viewerの操作を確認したい時は「アプ
リについて」からいつでもチュートリアルを開始、終了できます。




トップページでペンマーク を押して、プラス マークを押すとデバイス追
加画面に進みます。




3. 本体の無線ネットワーク接続機能をオンにする

機能をオンにするには2つの方法があります。


録画モードの時、**停止ボタン ●**を押して録画を停止し、**無線ネットワーク接続機能ボタン** を押す。

録画モードの時、**停止ボタン ●**を押して録画を停止し、**MENU ボタン**を押して**設定メニュー**に入り、**無線ネットワーク接続機能**を選択する。

本体が録画していないことを確認し、録画中の場合は**停止ボタン ●**を押して録画を停止してください。赤色LED指示灯の点滅が停止し、ディスプレイ右上の赤いマークが消えます。次に本体の**無線ネットワーク接続機能ボタン** を押すと、**無線ネットワーク接続機能**がオンになり、次に使用するパスワードが表示されます。



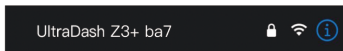
注意：

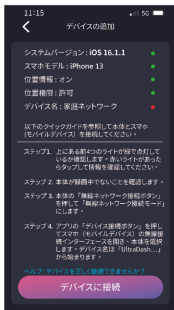
- 設定メニュー>システム情報>無線ネットワーク接続情報>接続パスワードの設定でパスワードを変更できます。
- **戻るボタン** を押すと、無線ネットワーク接続機能はオフになり、**録画モード**に戻ります。

4. 本体とスマートフォンを接続する

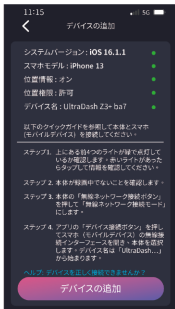
デバイス接続ボタン を押して、スマートフォンの無線ネットワーク接続インターフェースを開き、本体を選択します。

デバイス名は「UltraDash…」から始まります。





「UltraDash...」から始まる名称のデバイスを選択した後、本体のディスプレイに表示されたパスワードを入力して接続します。その後、戻るボタン< をタップしてデバイス追加画面に戻ります。デバイス追加画面の5つのライトが全て緑●で点灯しているか確認し、赤いライト●があったらタップして情報を確認してください。



5. 重要なステップ

このステップは非常に重要ですので、ご注意ください。約5~10秒後、スマートフォンに「UltraDashデバイスにネットワーク接続できません」という通知が表示されることがあります。「今後このネットワークについて確認しない」を選んで、「はい」を選び、設定を完了してください。



6. デバイスの命名とカスタマイズグループへの分類

デバイス追加ボタン **デバイスの追加** を押してデバイスとグループ名画面に進みます。デバイスを命名してカスタマイズしたグループに分類できますし、直接 **✓** をタップして、全ての設定を完了することもできます。デバイスの型番が名称となり、自動でデフォルトのグループに分類されます。

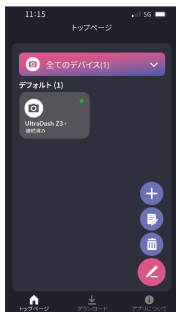


7. 準備完了

全てを設定した後、**トップページ**へ戻ります。これで準備完了です。**トップページ**で全てのデバイスを確認できます。ペアリングした後、接続したデバイスを選択して全ての無線ネットワーク接続機能を使用できます。

注意：

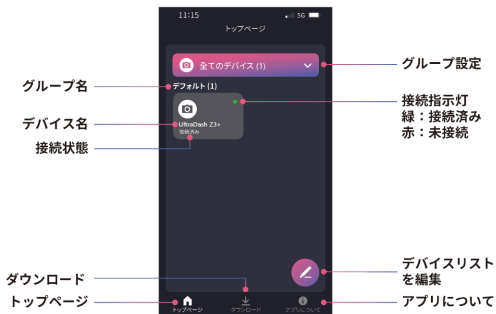
- スマートフォンは1回に1台のドライブレコーダーにしか接続できません。またデバイスを接続しないとご使用いただけません。



接続デバイスの管理(トップページ)：

スマートフォンで接続デバイスの**追加/削除/命名/グループ分類**ができます。

トップページの追加したデバイス名の右上に緑のライト ● が点灯しています。これはスマートフォンに正しく接続されていることを示します。デバイス名をタップすると、**ドライブレコーダー画面**に進みます。





ドライブレコーダー画面へ進んだ後、底部のナビゲーションに表示される3つのアイコン（ドライブレコーダー/メニュー/プレイバック）を押してページを切り換えます。トップページへ戻る時は戻るボタンを押します。

コントロールと操作(ドライブレコーダー画面)：

スマートフォンでリアルタイム動画/録画/録音/ファイル保護機能を確認、操作できます。



録画メニューと設定メニューの確認と操作（メニュー画面）：

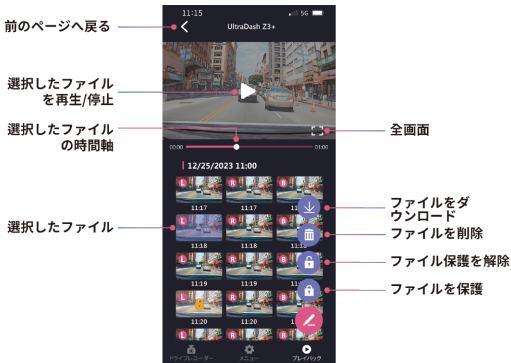
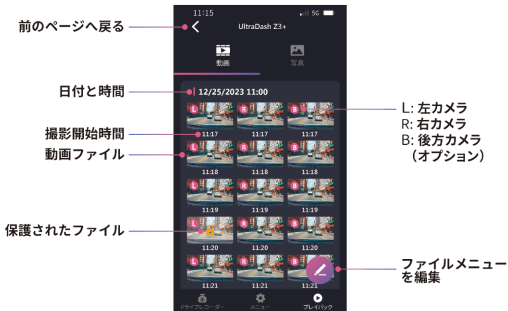
スマートフォンでメニューを設定すると、本体と同期されます。



ファイルのプレイバックとダウンロード(プレイバックモード画面)：

プレイバックモードで本体のファイルの保護/保護解除/削除/ダウンロードができます。






ダウンロードしたファイルの編集とシェア（ダウンロード画面）：

トップページへ戻ってダウンロードアイコンを押すと、ダウンロードしたファイルのプレイバック/編集/シェア/保護/保護解除/削除ができます。またGoogle Mapsを利用して動画のルートと速度を確認できます（GPSをオンにしてください）。



編集機能は操作しやすくなっています。時間軸の青い枠を左右に動かして、 を押せばその時間の動画を切り取れます。



アプリの設定と役立つ情報（アプリ画面）

スマートフォンで言語/速度単位/日時形式の設定、ファームウェア/ソフトウェアバージョン/チュートリアル/使用説明書/公式ウェブサイトの確認ができます。



USBディスクドライブ (Windows & Mac)

本体をUSBケーブルでパソコンに接続すると2つの項目が表示されます。



上/下ボタンで選択し、**OKボタン**を押してメニューに入ります。

ディスクドライブ

本体をUSBケーブルでパソコンに接続すると、カード読み取り機能が動作してパソコンのウィンドウが開き、全ての動画と写真ファイルが表示されます。

注意：本体はファイルの「読み取り」のみ可能です。ファイルのコピー/削除/編集を行う場合、メモリーカードを取り出して別途カードリーダーをパソコンに接続してください。

リマインド：デバイスとパソコンの接続を中断する前に本体の電源をオフにしてください。

ドライブレコーダー

この項目を選択すると、本体はドライブレコーダーモードで動作します。

注意：デバイスとパソコンの接続を中断する前に、本体の電源をオフにしてください。

ファームウェア更新の説明

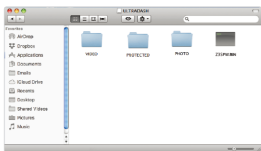
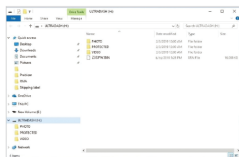
Canonicはファームウェア情報を随時更新します。公式ウェブサイトで製品を登録いただきますと、最新のファームウェア情報をお知らせします。または、以下のリンクにアクセスしていただき、新しいバージョンのファームウェアがないかご確認いただけます。

<https://canonic.com/pages/download-japan>

以下の説明に従って更新を行ってください：

1. メモリーカードをフォーマットし、**Z3SFW.BIN**をメモリーカードのファイル内にコピーします。

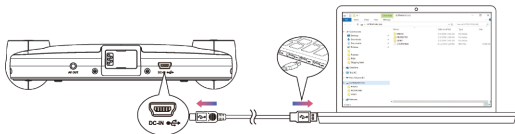
注意：ファイル名は**Z3SFW.BIN**であることを確認してください。Z3SFW(1).BINなど別の名称になっていたら、**Z3SFW.BIN**に修正してください。



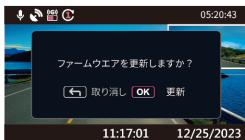
2. メモリーカードを本体に挿入します。



3. USBケーブルで本体をパソコンに接続し、充電状態にしてください。



4. パソコンに接続すると本体は自動でオンになりますので、**ドライブレコーダーモード**を選択してください。「ファームウェアの更新」の通知が表示されますので**OKボタン**を押して更新を開始します。



5. 更新が始まると以下の通知が表示されます。この間、**電源をオフにしたりボタンを押したりしないでください。更新が失敗する恐れがあります。**



6. ファームウェアの更新は一定時間かかります。更新が完了すると自動で再起動します。



7. 再起動した後、最初の設定を繰り返し、設定が完了したら設定メニューに進んでシステム情報でファームウェアバージョンを確認してください。





iQ Playerは無料のドライブレコーダー再生ソフトウェアです。本製品が記録した動画を再生でき、Google Mapsを利用して運転したルート、速度、経度、緯度、方向を確認できます。同時に重力センサーのデータ情報も読み取ることが可能です。さらに動画の長さを簡単に編集してYouTubeにアップロードし、友達や保険会社にシェアできます。

ダウンロードのリンク：<https://cansonic.com/pages/iq-player-japan>

保証について

弊社はメンテナンス、修理、交換サービスを提供いたします。購入証明としてレシートまたは注文書は大切に保管してください。

1年間の保証ポリシー

Cansonicは弊社製品に対して保証を提供いたします。説明書の指示に従って製品をご使用ください。保証期間は製品購入日から1年間です。保証の詳細については以下をご覧ください。

<https://cansonic.com/pages/warranty-japan>

トラブルシューティング

写真（動画）が不鮮明	本製品のレンズには保護シートがついています。ご使用前に必ずはがしていただき、柔らかい布でレンズを拭いてほこりや汚れを落としてください。
Micro SDカードが挿入できない	メモリーカードの金属部分がディスプレイのほうへ向かうように、カチッと音がするまで押し込んで挿入してください。
メモリーカードが取り出せない	メモリーカードをカチッと音がするまで押し出すと取り出せます。取り出せない場合は、硬貨で内側に向けてカチッと音がするまで押し込んでください。
動画ファイルが再生できない	本製品のファイルはMOV形式です。再生するパソコンにMOVプレーヤーをダウンロードしてください
再生中に動画が途切れる	伝送規格UHS 3のMax Endurance Micro SDカードの使用を推奨します。パソコンが動画ファイルを認識できない場合、他のパソコンでも試してみてください。
写真が不鮮明	写真撮影の時、カメラは静止させてください。リマインド：シャッター音がしないと撮影は完了していません。またレンズは保護シートをはがし、きれいに拭いてください。
全体で数分間しか録画できない	メモリーカードの容量が不足しているかもしれません。必要なファイルを保存した後、フォーマットしてみてください。
USBケーブルで接続してパソコンにファイルを保存できない	パソコンを再起動し、本体が正しく接続されているか確認してください。
吸盤が吸着しない	吸盤の保護シートをはがし、設置位置をきれいに拭いてください。吸盤の表面を拭き、少量の水をつけるとよりしっかり吸着します。凹凸のある場所、ペンキで塗装した場所には取り付けないでください。
勝手に電源がオフになる	本製品は電源接続が中断されると、自動で電源がオフになります。ケーブルでシガーソケットに接続されていることを確認してください。
車内で充電できない	ヒューズとシガーソケットケーブルを確認し、問題があれば交換してください。

Micro SDカードのファイルが確認できない	他のカードリーダーとパソコンで確認できるかお試しください。確認できない場合、ファイルが破損している可能性がありますので、フォーマットしてください（警告：メモリーカードをフォーマットすると保存されているファイルが削除されます）。伝送規格UHS 3のMax Endurance Micro SDカードの使用を推奨します。 注意：初めて使用する際はフォーマットしてください。
本体のファイルを削除できない	ファイルが保護されていないかご確認ください。保護されている場合は32ページをご覧ください、保護を解除すると削除できます。
電源をオンにした後、ディスプレイが突然オフになった	本体が一定時間動かないと、ディスプレイ保護で電源がオフになります。この機能は設定メニュー>ディスプレイ保護でオフにできます。
「SDカードをフォーマットしてください」という通知が表示された	初めて本製品を使用する時は、Mirco SDカードのフォーマットが必要です。設定メニューからフォーマットしてください。
本体に充電できない	ケーブルが正しく接続されているか確認してください。充電中は青色LED指示灯が点灯します。
「メモリーカードのエラー」と表示される	Mirco SDカードがフォーマットされていません。SDカード内のファイルをパソコンに保存し、不要なファイルは削除してフォーマットしてください。
「カードの容量がありません」と表示される	Mirco SDカードの容量がいっぱいになっています。リマインド：ファイル保護は容量を使用します。不要なファイルは削除するようにしてください。
勝手に電源がオンになる	停車監視モードの時、外部の力を感じると自動でオンになり、30秒の動画を撮影します。この機能は設定メニュー>停車監視でオフにできます。
MENUボタンを押しても反応がない	リマインド：録画中はメニュー画面に進めません。録画を停止してからMENUボタンを押してください。
Canonic公式サイトからファイルをダウンロードしたらマルウェアが検出された则表示された	ブラウザの設定を変更して、ダウンロードを許可してください。完了後、ブラウザの再設定をしてパソコンを保護してください。

<p>上記を試しても問題が解決しない</p>	<p>設定メニューから「工場出荷時設定に戻す」を選択して、デフォルト設定に戻してみてください。問題が解決しない場合、Facebook公式ページ「CANSONIC JP」からメッセージで、連絡ください。すみやかに対応させていただきます。</p>
------------------------	---



Twitter : @cansonic_jp



Instagram : @cansonic_jp



Facebook : Cansonic JP



YouTube : Cansonic USA



Official : <https://cansonic.com/>